



伊藤環境相

中環審
総会

環境基本計画など重点課題

PFASへの取り組み確認

中央環境審議会(会長・高村ゆかり東京大学末来ビジョン研究センター教授)は9月18日、東京千代田区のTKP新橋カンファレンスセンターで第32回総会を開催した。高村会長がこれまでの審議状況を環境省幹部らに説明。また当面の課題として第6次環境基本計画、第5次循環型社会形成推進基本計画、令和7年度重点施策、気候変動政策、PFAS(有機フッ素化合物)への取り組みなどを確認した。総会では伊藤信太郎環境相が冒頭あいさつに立ち、「第6次環境基本計画では6つの重点戦略を掲げ、来年度の重点施策に反映させた。生物多様性や再資源化の分野でも新法が成立している。これは災害復興や環境保全の基軸と位置づけられ、しっかりと取り組む必要がある」と述べ、一層の協力を要請。続いて八木哲也・滝沢求両環境副大臣、朝日健太郎・国定勇人両環境大臣が挨拶した。

第6次環境基本計画は5月に閣議決定され、気候変動の影響などで生物多様性が危機に直面していると強調。こうした状況を踏まえ、持続可能なグリーン経済



活発な審議へ協力を要請

システムや地域循環共生圏の創出などに重点的に取り組んでいく。

社会問題となっているPFASについては総合戦略検討専門家会議を設け、約1年間にわたって対応の方向性を検討してきた。とくに飲用による汚染拡大防止、科学的・技術的ノウハウの充実、リスクコミュニケーションの推進などに力を入れる。

賃金の引き上げ推進



斉藤国交相

担い手3法改正で業界発展へ



幹部職員と業界関係者が一堂に

国交相と4団体の意見交換は約1年ぶり。4団体は3月に岸田文雄首相との意見交換も行い、5%を上回る賃上げ達成へ官民が協力していくことを申し合わせた。

今回は全国管工事業協一同組合連合会(藤川幸造会長)が加

担い手3法改正で業界発展へ

国交省 建設団体と意見交換

齊藤鉄夫国土交通相は9月17日、東京・霞が関の国土交通省幹部会議室で建設業界4団体のトップと活発な意見交換を繰り広げた。令和7年度概算要求について説明するとともに、建設業における賃金の引き上げや働き方改革を官民一体で推進していくことを確認。6月に改正された建設業法・入札契約法・品質確保法からなる担い手3法を踏まえ、上下水道など国民に欠かせないインフラ設備の担い手である建設業界の持続可能な発展をめざす。

国中小建設業協会の土志田領司会長らが出席。国交省から吉岡事務次官、平田不動産・建設経済局

配管支持金具

配管支持金具の株式会社アカネ

本社 〒104-8251 東京都中央区新富1-19-2 ☎03-3552-7331(大代表)
営業本部 ☎03-3552-7091(代 表)
本社 東京・支店 営業所 全国主要都市

長らが同席した。冒頭、斉藤国交相があいさつに立ち「能登半島地震では最前線で活躍され、また日頃から公共工事の円滑な遂行にご尽力いただいていることに深く感謝する。建設業の担い手を確保するため、賃上げや働き方改革は喫緊の課題だ。本日の意見交換が実りあるものとなるよう期待している」と意欲を示した。

国交省は担い手3法の改正について全国の地方整備局などで説明会を開催。一部が9月1日から施行され、新たに建設工事費の基準の作成・勧告

また手間のかかる書類作成業務については発注者にも相応の負担を求めるとともに、DX(デジタルトランスフォーメーション)などを積極的に活用する。

さらに斉藤国交相は女性の活躍に期待感を表明し、4団体が先進的な取り組み事例を紹介した。

日本設備工業新聞

発行所
(株)日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031 野元第1ビル
電話 (03) 3496-4774(代)
FAX (03) 3464-1884
info@setubikougyo.co.jp
年額8,800円(税込送料込)

TOTO

システムキッチン
ザ・クラッソ

詳細はホームページをご覧ください。

セパレート構造になって作業効率大幅アップ!

NEW セパレート式給水ユニット MC5Sデビュー!

みなさまのご要望をもとに開発&改善を重ね、テラルから施工のしやすいセパレート式直結給水ブースタポンプが新登場!

セパレート構造だから

- 施工がしやすい!
- 搬入がしやすい!

結果 ① 作業時間 & 断水時間が短く!

管理人さんも大喜び!

テラル株式会社
www.teral.net

本社 〒720-0003 広島県福山市御幸町森脇230
TEL:084-955-1111/FAX:084-955-5777

東京支社 〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル6階

詳しくは MC5S 特設サイトへ